

# 横浜市新型コロナウイルス感染症対策特別資金 資格申告書

## 【売上20%以上減少型】

年 月 日

(申告先)

横浜市信用保証協会会長

(申告者) 所在地

(市内支店等)

企業名(屋号)

代表者名

実印

横浜市新型コロナウイルス感染症対策特別資金(売上20%以上減少型)の融資申込にあたり、融資申込有資格者として申告します。なお、下記の売上高は、当社の社内管理資料の内容と相違ありません。

### 1 新型コロナウイルス感染症の発生に起因した売上高の減少の事情

※最近1か月の売上高が減少している事情 及び その後2か月の売上高が減少する見込みの事情の2つについて記載してください。

### 2 売上高の減少 ※(1)と(2)をともに満たすことが必要

#### (1) 最近1か月の売上高の推移等 (20%以上の減少が要件)

最近1か月の売上高	前年同月の売上高	減少率 (②-①) ÷ ② × 100
年 月	年 月	
① 千円	② 千円	% (少数点第2位を四捨五入)

\*「最近1か月」の月別試算表(損益計算書)を添付してください。

\*「最近1か月」とは、申告月の前月 又は 申告月の前々月です。(ただし、2月以降)

(例1) 3月に申告する場合の「最近1か月」 2月、(例2) 4月に申告する場合の「最近1か月」 3月 又は 2月

\*創業後1年を経過しておらず、前年の売上高を比較できない場合には、以下のいずれかの比較も可能。

- ①最近1か月の売上高が、最近1か月を含む最近3か月間の平均売上高と比較して、20%以上減少していること。
- ②最近1か月の売上高が、令和元年12月の売上高と比較して20%以上減少しており、かつ、その後2か月間を含む3か月間の売上高が令和元年12月の売上高の3倍と比較して20%以上減少することが見込まれること。
- ③最近1か月の売上高が、令和元年10月から12月の平均売上高と比較して、20%以上減少しており、かつ、その後2か月間を含む3か月間の売上高が令和元年10月から12月の売上高と比較して20%以上減少することが見込まれること。

#### (2) (1)の期間後2か月間を含む3か月間の売上高の実績見込み (20%以上の減少が要件)

(1)の期間後2か月間を含む3か月間の見込み売上高	前年同期の売上高	減少率 (②-①) ÷ ② × 100
年 月 ~ 年 月	年 月 ~ 年 月	
① 千円	② 千円	% (少数点第2位を四捨五入)

### 【取扱金融機関使用欄】

上記の者は本資金の要件に該当することを確認しました。

年 月 日

取扱金融機関名・支店名	印
担当者氏名・連絡先	



新型コロナウイルス感染症の発生に起因し売上高等が減少している事情

--

※「新型コロナウイルス感染症対策特別資金（売上5%以上減少型）」については、セーフティネット保証5号の認定に加え、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることを要件としています。

---

【取扱金融機関使用欄】

上記の者は本資金の要件に該当することを確認しました。

年 月 日

取扱金融機関名・支店名	印
担当者氏名・連絡先	